



2018年度(第27回)ブループラネット賞 受賞者記念講演会(京都)のお知らせ

本年度ブループラネット賞受賞者記念講演会を下記の通り京都でも開催致します。
参加費は無料です。

日時: 2018年10月13日(土) 13:20 ~ 16:45 (受付 12:50より)

会場: 京都大学 時計台記念館 百周年記念ホール(京都市左京区吉田本町)

<プログラム> * 講演は日英の同時通訳にてお聞きになれます。

第1部 講演: ブライアン・ウォーカー教授
レジリエンス思考の科学と実践



「社会-生態システム」におけるレジリエンス(回復性 強靱性)概念の開発に最も大きな貢献をし、変動する環境下で社会が持続するには、高いレジリエンスが必要であることを提唱した。

質疑応答: コーディネーター 北山兼弘教授
(京都大学森林生態学教授)

第2部 講演: マリン・ファルケンマーク教授
「水思考の転換」ーサハラ以南のアフリカに
おける飢餓軽減のために



最も著名な国際水文学者で、長年にわたり水問題を地球規模の課題として提唱し、水を生物圏の血流ととらえた斬新な発想と活動は今日の環境問題解決の考え方に多大な影響をあたえた。

質疑応答: コーディネーター 沖大幹教授
(国際連合大学上級副学長、国際連合事務次長補)

<講演会(京都)のお申込み>

9月28日までに、弊財団HP(<http://www.af-info.or.jp>)の申込フォームからお申込みください。
定員になり次第締め切りとさせていただきますので、お早目にお申込みください。

(ご提供いただいた個人情報は、当財団にて適切に管理し、弊財団からのご案内等の送付に利用することがあります。)



地球環境国際賞「ブループラネット賞」

地球環境問題の解決に関して社会科学、自然科学/技術、応用の面で著しい貢献をした個人、または組織の業績を称え、感謝を表すとともに、多くの人々がこの人類共通の課題に立ち向かう意欲と意識を高めることを目的として、1992年に発足した地球環境国際賞です。毎年原則として2件を選定し、受賞者にはそれぞれ賞状、トロフィーおよび副賞賞金5,000万円を贈呈します。